土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　熊野瀬戸線道路改良事業に伴う業務委託（R3-2工区）

事業名 または 工事名　熊野瀬戸線

調査目的及び調査対象　道路 橋梁・高架

ボーリング名	B2-2	**調査位置**	広島県福山市熊野町(No.8+23.1 L6.3)			**北緯**	34° 27′ 1.8242″
発注機関	広島県東部建設事務所			**調査期間**	2021年 10月 12日 ～ 2021年 10月 14日	**東経**	133° 19′ 48.7918″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 41.75m	**角度**	180°, 上下, 90°, 0°	**方位**	北 0°, 270° 西, 90° 東, 180° 南	**地盤勾配**	水平0°, 鉛直 90°
総削孔長	7.00m					**使用機種**	**試錐機**: 東邦 D1 / **エンジン**: ヤンマーNFD-13 / **ポンプ**: 東邦 BG-3C

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	41.05	0.70		玉石混じり砂質土		灰			コア長8cm程度までの礫・玉石を多く含む。	
1 2 3	38.15	3.60		粘土混じり砂礫		茶褐	rd3		φ=7cmまでの礫および砂を主体とし、細粒分を多く含む。 φ=10cm程度までの玉石が点在する。 深度2.8～3.0m間、シルト質砂の薄層を挟む。	10/14 2.46
4 5 6 7	34.75	7.00		溶結凝灰岩		暗灰			溶結凝灰岩（CM,CH級） 深度5.0mまでは岩片状～短柱状のCM級、5.0m以深は長柱状コアのCH級で、いずれもコア肌滑らかで岩片硬質。 割目が断続的に入り、割れ目面は褐色化している。割れ目の密集する部分は一部礫状コアとなる。	
8 9										

標準貫入試験

深度－N値図（0, 10, 20, 30, 40, 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
36	1.15	15	10	11	36/300		
	1.45						
14	2.15	4	5	5	14/300		
	2.45						
13	3.15	7	1	5	13/300		
	3.45	50			50/0		
	4.00	0					
	4.00						

試料採取

深度 (m)	試料番号	採取方法
1.15	P-1	⊖
1.45		
2.15	P-2	⊖
2.45		
3.15	P-3	⊖
3.45		

室内試験	原位置試験	削孔月日
		10/13